

4

April

2010 NO.662



新・永住宣言
～来て！見て！住んで！～
や・ま・き・た

やまきた

広報



特集

平成22年度当初予算



今月の表紙 桜下散策

山北町のホームページ

<http://www.town.yamakita.kanagawa.jp>

平成22年度 当初予算

— 総額81億6千万円 —

第4次総合計画後期基本計画の2年目として「定住総合対策事業・安全安心のまちづくり事業・子育て支援と町民の健康づくり事業」などを積極的に推進していきます

平成22年度の当初予算が3月17日町議会で可決されました。予算総額は、81億6,506万円、前年度と比べて0.3%の減となりました。

このうち、町の行政運営の基本的な経費である一般会計が49億7,134万円、特別会計は、11の特別会計で総額は29億2,484万円、水道事業会計が2億6,888万円となっています。

平成22年度の予算は、健全財政の維持を基本とし、第4次総合計画後期基本計画で定めた施策を推進するとともに、当面の課題の対応を着実に進めるため、義務的経費を含むすべての既存事業について、特例を設けることなく見直しを行い、限られた財源を効率的・効果的に活用し、「町民の健康と子どもの幸せあふれるまちづくり」を推進するための編成としました。

一般会計

予算総額は2.7%増

一般会計の予算は、49億7,134万円。前年度と比べて1億3,081万円、2.7%の増額となりました。

歳入

一般会計の歳入には、町税や使用料、積立金からの繰入金など、直接町に入ってくる「自主財源」と国・県からの補助金や地方交付税、町債など、国・県に頼る「依存財源」があります。

自主財源

22年度予算は、自主財源が26億4,539万円、歳入の53.2%を占め、前年度と比べて1億2,190万円の減額となりました。自主財源の大半が町民税や固定資産税などの町税で、19億9,881万円、歳入の40.2%を占めています。

依存財源

依存財源は、23億2,595万円で、歳入の46.8%を占め、前年度より2億5,271万円の増額となりました。

主なものは地方交付税と国・県支出金で、併せて16億8,036万円、歳入の33.8%を占めています。

国庫支出金は、子ども手当やまちづくり交付金の増により前年度より1億2,809万円の増額となりました。県支出金は、雇用対策事業費交付金や市町村振興補助金などにより前年度より2,993万円の増、地方交付税は、雇用対策・地域資源活用臨時特例費の創設などにより前年度より5,400万円の増額となりました。

歳出

歳出は、第4次総合計画後期基本計画で計画された施策・事業を着実に実施するため、定住（人口増）総合対策事業・安全安心のまちづくり事業・子育て支援と町民の健康づくり事業などの積極的な展開により、町民生活に密着した施策や町民福祉を推進する編成としました。

新規・拡充事業

- 健康セラピーコースの整備・認定取得、都夫良野地区温泉湯試験等の地域振興推進事業
- 住まいづくり応援事業助成金（新築祝金、空家活用助成金の創設、住宅利子補助金の拡充）
- 定住に関する取り組みの推進や町内への転居等を支援するための、やまきた定住相談センター事業
- 狭あい道路の取得及び整備を実施する、狭あい道路拡幅整備事業
- 橋梁の補強や整備の基準となる、橋梁長寿命化計画策定事業
- 町営住宅再編計画策定事業
- 独居老人救急医療情報キットの支給などの高齢者の生活支援事業
- 出産祝金の創設などの、子育て支援事業
- 次世代を担う子どもの医療費助成対象を中学校修了（従来は小学校修了）まで拡充する、小児医療費助成事業
- 子ども手当交付事業
- 電算システムを活用して新たな展開を図る健康づくりポイント事業などの健康づくり事業
- 対象を第1子（従来は第2子以降）まで拡充した、紙おむつ支給事業
- 心の健康維持のための相談業務などの、心の健康対策事業
- 食育計画策定などの、食育推進事業
- 幼稚園の耐震診断を実施する、幼稚園耐震補強事業
- 安全安心のまちづくりのため消防ポンプ自動車（第15分団）購入などの、消防施設整備事業
- 環境推進協議会の活動支援などの、環境推進事業
- 無形民俗文化財を次世代に継承するための、地域伝統芸能記録の作成
- 子どもたちを地域で育てる、放課後子ども教室推進事業
- 県立山北高校跡地を活用した、パークゴルフ場整備事業
- ハイキングコース等の整備を推進する、花と水の交流圏づくり推進事業
- 消費者相談窓口の開設や消費情報掲示板の設置などの、消費生活相談事業
- まちづくり懇話会からの提言に基づき、「地域力のあるまち」の実現のための、協働のまちづくり推進事業
- 町の基本法となる自治基本条例の制定に向けた調査研究を行う、自治基本条例制定事業
- 町の小学生以下の児童を対象とした童謡唱歌教育の推進や幼稚園の地デジ対応テレビ購入の教育振興事業
- 健全財政維持のため公会計システムに対応した新たな財務会計システムへの導入などの、財政管理事業
- 必要時に適切な情報を発信するホームページをリニューアルする、行政ホームページ推進事業

22年度の予算規模と前年度の比較

(単位：万円)

会計名	平成22年度	平成21年度	増減額	増減率
一般会計	49億7,134	48億4,053	1億3,081増	2.7%増
特別会計	29億2,484	29億3,061	577減	0.2%減
水道事業会計	2億6,888	4億1,559	1億4,671減	35.3%減
総額	81億6,506	81億8,673	2,167減	0.3%減

性質別 使いみち

財源内容

(単位：万円)

項目	予算額	増減額	増減率	
自主財源	町税	19億9,881	8,468減	4.1%減
	その他	6億4,658	3,722減	5.4%減
	計	26億4,539	1億2,190減	4.4%減
依存財源	地方交付税	8億0,000	5,400増	7.2%増
	国・県支出金	8億8,036	1億5,802増	21.9%増
	町債	3億8,930	4,120増	11.8%増
	その他	2億5,629	51減	0.2%減
計	23億2,595	2億5,271増	12.2%増	
合計	49億7,134	1億3,081増	2.7%増	

性質別の使いみち

(単位：万円)

項目	予算額	増減額	増減率
人件費	12億7,333	211増	0.2%増
物件費	8億7,585	866増	1.0%増
補助費等	7億1,994	1億4,350減	16.6%減
普通建設事業費	8億1,526	1億4,534増	21.7%増
公債費	4億5,994	1,612増	3.6%増
積立金	638	18増	3.0%増
繰出金	3億7,028	1,310減	3.4%減
その他	4億5,036	1億1,500増	34.3%増
合計	49億7,134	1億3,081増	2.7%増

目的別の予算額とおもな事業

※()内は前年度
対比増減

区 分	予 算 額	お も な 事 業
議 会 費	8,910万円 (54万円減)	● 議会だよりの発行
総 務 費	13億7,673万円 (9,975万円増)	● 防犯関係事業 (あんしんメール運営委託など) ● 花と水の交流圏づくり推進事業 (高松山散策道整備等) ● 学校統廃合検討調査事業 ● 地域振興推進事業 (森林ふれあい健康セラピーモデルコースサイン設置など) ● 自治基本条例制定事業 ● まちづくり交付金事業 (町道5路線整備、河村城址歴史公園整備事業、ハイブリッド型街灯整備事業、駅周辺魅力づくり検討事業、町内循環バス運行事業等) ● 水源環境保全・再生交付金事業 (地域水源林整備支援事業、河川・水路自然浄化対策推進事業、地下水保全対策推進事業) ● 定住総合対策事業 (住まいづくり応援事業、定住相談センター事業) ● 固定資産等評価事業
民 生 費	10億2,263万円 (1億2,023万円増)	● 心の健康対策事業 ● 高齢者等の生活支援事業 (緊急医療情報キット代など) ● 在宅障害者福祉対策推進事業 ● 重度障害者医療費助成事業 ● 障害者自立支援給付事業 ● 小児医療助成事業 (町独自事業 中学校修了まで医療費を助成) ● 子育て支援事業 ● 子ども手当交付事業
衛 生 費	4億1,233万円 (1億2,891万円減)	● 紙おむつ支給事業 (支給対象を第1子に拡大) ● 母子保健事業 (妊産婦検診回数14回を継続) ● 健康づくり事業 (健康づくりポイント事業) ● 町民健康マイスター講座開催事業 ● 食育推進事業 ● 健康診査・相談等事業 (女性特有のがん検診助成の継続など) ● 地球温暖化防止対策推進事業 ● 塵芥処理事業 ● ごみ減量再資源化事業
農 林 水 産 業 費	2億5,966万円 (439万円増)	● やまきたまち農業活性化推進事業 ● 中山間地域総合整備事業 (浅間山農道、土佐屋敷農道、日向用水路ほか) ● 全国植樹祭関連事業 ● 水源の森林づくり協力協約推進事業
商 工 費	1億3,481万円 (2,679万円増)	● 消費生活相談事業 ● 商工業振興事業 (中小企業信用保証料補助など) ● ふるさと雇用再生特別交付金事業 ● 緊急雇用創出事業
土 木 費	4億5,993万円 (2,737万円減)	● 狭あい道路拡幅整備事業 ● 道路新設改良事業 (堀込上の下線・古宿深沢線・平山地区内道路) ● 道整備交付金事業 (嵐線・鍛冶屋敷高杉線) ● 橋梁長寿命化計画策定事業 ● 町営住宅管理事業
消 防 費	2億5,129万円 (1,020万円減)	● 消防施設整備事業 (消防第15分団消防ポンプ自動車購入事業) ● 自主防災対策事業
教 育 費	4億5,647万円 (2,931万円増)	● 教育委員会運営事業 (教育委員会評価委員報酬など) ● 英語補助教員設置事業 ● 教育振興費 (童謡唱歌教育等) ● 児童生徒援助事業 (遠距離通学の小中学生への通学補助金支給など) ● 幼稚園耐震補強事業 (岸幼稚園耐震診断) ● 文化財保護事業 (地域伝統芸能等保存業務など) ● パークゴルフ場整備事業
災 害 復 旧 費	150万円 (増減なし)	● 災害復旧に係る経費
公 債 費	4億5,994万円 (1,612万円増)	● 元金3億8,986万円 ● 利子 7,008万円
諸 支 出 金	273万円 (18万円増)	● 土地開発公社への利子補給
予 備 費	4,422万円 (105万円増)	
計	49億7,134万円 (1億3,081万円増)	

農 林 水 産 業 費



2万1,292円
(599円増)

衛 生 費



3万3,811円
(10,063円減)

民 生 費



8万3,857円
(10,705円増)

総 務 費



11万2,893円
(9,376円増)

議 会 費



7,306円
(39円増)

22年度予算で町民1人に
一般計中で使われる町のお金

40万7,654円
(15,264円増)

目的別歳出額を、3月1日現在の人口12,195人で算出した金額
()内は前年度と比較した額

特別会計

◆国民健康保険事業

国民健康保険事業の医療費は、一般被保険者分は、糖尿病、高血圧などの生活習慣病等の増加により6.4%の増、退職被保険者分は対象者の減により49.7%の減、老人保健拠出金については制度の廃止により77.0%の減となりました。特定健康診査等事業は、特定健康診査実施計画に基づき増額計上となりました。

なお、出産育児一時金については、前年度から支給額を42万円に引き上げました。また、人間ドック助成金は、平成21年度実績を基に予算化しました。

予算総額は12億1,546万円で前年度と比べて0.8%の減となりました。

◆老人保健医療

老人保健医療は、月遅れ請求・過誤分のみで、予算総額は21万円で前年度と比べて96.6%の減となりました。

この会計では、全体の74%以上を医療費が占めています。

◆後期高齢者医療

後期高齢者医療制度は、急速に高齢化が進行する中で、特に医療費の伸びが著しいため、国民皆保険を維持し将来にわたり医療保険制度を持続可能なものにしていくため、

高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、それぞれが負担能力に応じて高齢者の医療費を安定的に支えていく保険制度として平成20年4月に施行されました。

この制度は、町と神奈川県後期高齢者医療広域連合とが連携して運営するもので、町の業務は保険料徴収と申請や窓口相談などで、予算総額は1億6,767万円です。

◆災害給付見舞事業

この会計は、火災や風水害により被害を受けた町民の方々に見舞金などをお渡しするもので、予算総額は前年度と同額の1,000万円です。

◆下水道事業

下水道事業は、「水環境の安全と快適で安心して生活できる環境づくり」を目標に事業の推進に取り組んでいます。予算総額は4億6,864万円で、前年度と比べて6.0%の減額となりました。

平成22年度は、水上地区などの公共下水道の整備を実施します。

◆町設置型浄化槽事業

この会計は、高度処理浄化槽の整備を推進することにより、水源地域の環境に配慮したまちづくりを目指すために設置された特別会計で、神奈川県の水瓶でもある丹沢湖を集水区域とする三保地域に、高度処理型の町設置型浄化槽を整備するものです。

予算総額は1億2,396万円です。

◆山北・共和・三保財産区

山北・共和・三保財産区は、それぞれの管理会運営費や造林地の保育管理費などの予算を計上しました。

◆介護保険事業

介護保険事業は、介護サービスを効果的に提供し、自立した日常生活を送るための支援の充実を図ると共に、介護予防への支援の充実を地域包括支援センターなどの関係機関と連携し進めていきます。

予算総額は8億1,464万円で、前年度と比べて0.8%の増となりました。また、歳出については保険給付費と地域支援事業費で全体の94.4%を占めています。

◆商品券

この会計は、商品券を発行し、町の経済の活性化と町内の商工業の振興に寄与することを目的としています。予算総額は949万円で、前年度と比べて59.4%の減となりました。

歳入は商品券売払収入等、歳出は商品券換金代金等です。

特別会計の内訳 (単位: 万円)

会計名	予算額	増減額 (増減率)
国民健康保険事業	12億1,546	985減 (0.8%減)
老人保健医療	21	588減 (96.6%減)
後期高齢者医療	1億6,767	417増 (2.6%増)
災害給付見舞事業	1,000	増減なし
下水道事業	4億6,864	3,001減 (6.0%減)
町設置型浄化槽事業	1億2,396	1,267減 (9.3%減)
山北財産区	1,271	444増 (53.7%増)
共和財産区	8,140	4,144増 (103.7%増)
三保財産区	2,066	990増 (92.0%増)
介護保険事業	8億1,464	656増 (0.8%増)
商品券	949	1,387減 (59.4%減)
計	29億2,484	577減 (0.2%減)

水道事業会計

水道事業では、町民の方々に安全でおいしい水を供給しています。

平成22年度は、水道事業計画書・水道ビジョンを策定し、水上橋水道管添架工事をはじめ、共和地区配水管布設替工事、水上地区配水管布設替工事等に必要経費を盛り込み、水道施設の整備拡充を実施します。

予算総額は2億6,888万円で、前年度と比べて35.3%の減となりました。

その他



3,973円
(145円増)

公債費



3万7,715円
(1,738円増)

教育費



3万7,431円
(2,804円増)

消防費



2万0,606円
(591円減)

土木費



3万7,715円
(1,787円減)

商工費



1万1,055円
(2,299円増)

地方債の状況

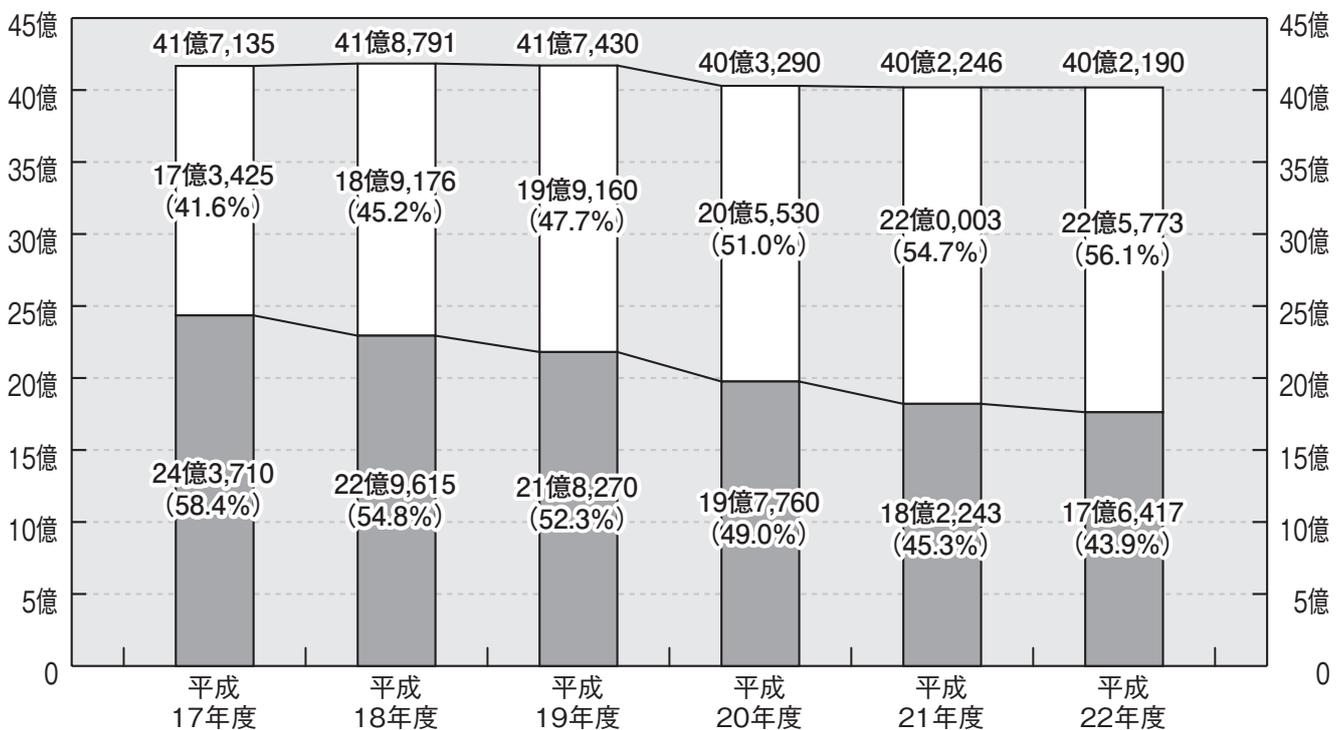
現在、町の地方債（借入金）現在は、平成22年度の当初予算ベースでは約40億2,190万円となり、5年前と比較すると、約1億4,945万円の減となっています。その内訳は、通常債約17億6,417万円と、地方交付税を減額した不足分を補う臨時財政対策債約19億9,584万円及び国の恒久減税により生じた影響額を補う減税補てん債約2億6,189万円です。

この臨時財政対策債と減税補てん債は、その元利償還金の全額が後年度の地方交付税で交付されます。



地方債現在高の推移

(単位:万円)



※平成17年度～20年度は決算額

※平成21年度は決算見込額

※平成22年度は予算額

□ 臨時財政対策債等 (国・県が負担する額)
■ その他 (町が負担する額)

用語メモ

【地方債】

地方公共団体が公共工事などの資金調達のために負担する債務で、その返済が年度を越えて行われるものです。町債がこれにあたります。

【臨時財政対策債】

長引く不況の影響で国税収入の減少による地方交付税の財源不足分を賄うため、地方財政法第5条の特例として発行する地方債のことです。なお、この臨時財政対策債の元利償還金相当額については、その全額が後年度地方交付税に算入されます。

【減税補てん債】

国の減税政策により、個人住民税の減税が行われた場合など、地方自治体の減収額を埋めるために発行する地方債のことです。臨時財政対策債と同様に元利償還金相当額については、その全額が後年度地方交付税で交付されます。

【公債費】

町が借り入れた地方債の元利償還金および一時借入金利子の合計額。

22年度の重点施策

総額24億4,062万円

おもな事業 山北町第4次総合計画で定める「7つの施策目標」

1 人と自然が共に生きるまちづくり 生活空間の整備

- ・地域振興推進事業
(森林ふれあい健康セラピーモデルコースサイン設置・認定申請、都夫良野地区温泉湯試験)
- ・広域交通拠点整備推進事業 (スマートIC実現化調査)
- ・まちづくり交付金事業
(町道5路線整備、河村城址歴史公園整備事業、町内循環バス運行事業等)
- ・定住対策事業
(住まいづくり応援事業助成金(住宅利子補助金・空家活用助成金・新築祝金)・山北駅北側整備検討調査等)
- ・やまきた定住相談センター事業
- ・狭あい道路拡幅整備事業
- ・道路新設改良事業
(町道神尾田線・畑湯ノ沢線・町道共和清水線・越地区内道路改良等)
- ・道整備交付金事業
(町道2路線(嵐線、鍛冶屋敷高杉線改良))
- ・橋梁長寿命化計画策定事業

2 健康とゆとりの福祉のまちづくり 保健・福祉の推進

- ・心の健康対策事業 (心の健康維持のための相談等)
- ・高齢者等の生活支援事業 (独居老人救急医療情報キット支給等)
- ・在宅障害者福祉対策推進事業
- ・重度障害者医療費助成事業
- ・障害者自立支援給付事業
- ・小児医療費助成事業 (中学校修了まで無料化)
- ・子育て支援事業
(親子教室の開催、子育て支援センターの運営、出産祝金の支給)
- ・子ども手当交付事業
- ・母子保健事業 (妊婦健康診査の助成回数(14回)の継続等)
- ・健康づくり事業
(電算システムを活用した健康づくりポイント事業の展開)
- ・山北診療所管理運営事業
- ・紙おむつ支給事業 (支給対象を第1子に拡大)
- ・食育推進事業 (食育推進計画の策定)
- ・健康診査・相談等事業 (女性特有のがん検診助成の継続)

3 学習と文化の香り高いまちづくり 教育・文化の振興

- ・学校統廃合検討調査事業
- ・英語補助教員設置事業
- ・教育振興事業
(童謡唱歌教育の推進、幼稚園地デジ対応テレビ購入等)
- ・児童生徒援助事業 (通学補助金の支給等)
- ・幼稚園耐震補強事業 (岸幼稚園耐震診断)
- ・文化財保護事業
(地域伝承芸能等保存谷ヶ白旗神社祭囃子等)
- ・放課後子ども教室推進事業
- ・パークゴルフ場整備事業



4 安全で豊かな暮らしと住みよいまちづくり 生活基盤の整備

- ・防災関係事業 (あんしんメール運営委託等)
- ・地球温暖化防止対策推進事業
(住宅用太陽光発電システム設置助成等)
- ・環境推進事業 (環境推進協議会への助成等)
- ・町営住宅管理事業 (町営住宅再編計画策定等)
- ・消防施設整備事業 (消防ポンプ自動車購入(第15分団))
- ・自主防災対策事業
- ・下水道中期ビジョン策定
- ・公共下水道台帳作成
- ・町設置型浄化槽設置事業
(高度処理型浄化槽設置(50基))



5 地域の特性を生かした産業振興のまちづくり 産業の振興

- ・花と水の交流圏づくり推進事業 (高松山散策道整備等)
- ・地域水源林整備支援事業 (町有林、私有林整備、作業道整備等)
- ・やまきたまち農業活性化推進事業
- ・中山間地域総合整備事業
(土佐屋敷農道、浅間山農道、日向用水路の整備等)
- ・全国植樹祭関連事業
- ・消費生活相談事業
(消費者相談窓口の開設、消費情報掲示板の設置)
- ・商工業振興事業 (中小企業信用保証料補助等)
- ・ふるさと雇用再生特別交付金事業
- ・緊急雇用創出事業

6 個性豊かな魅力あるまちづくり コミュニティの振興

- ・共和地区福祉バス運行事業
- ・地域づくり委員会開催事業
- ・協働のまちづくり推進事業
- ・町政連絡事業
(町民ふれあい懇談会の開催、自治会の運営支援等)
- ・ほのぼの車座ミーティング開催事業



7 町民参加の開かれたまちづくり 行財政の推進

- ・財産管理事業
(公会計制度に対応した財務会計システムに更新)
- ・自治基本条例制定事業
- ・電算管理運用事業 (行政電算システムの運用等)
- ・行政ホームページ推進事業
(町ホームページのリニューアル)
- ・固定資産等評価事業 (評価替に伴う不動産鑑定評価)
- ・町税賦課徴収事業
- ・戸籍住民基本台帳等管理事業
(戸籍情報システム運用管理等)



平成22年4月診療分から

子どもの医療費助成事業の対象を

中学3年生までに拡大します



町では、次世代を担う子どもたちの健やかな成長と、子育て家庭の経済的な負担を減らすことを目的に、「山北町小児医療費の助成に関する条例」を一部改正しました。

中学3年生まで医療費を助成します

これまでの小児医療費助成制度は、通院費助成等が小学校修了まで、入院費助成が中学校修了まで（所得制限あり）でした。

4月からは所得制限がなくなり、通院費・入院費ともに中学校修了までが助成の対象となります。

これにより、県内の医療機関などで受診した場合、小児医療費助成医療証（乳医療証と健康保険証）を提示すれば、保険診療分の医療費を支払う必要がなくなります。



対象とならない費用

- 次の費用は助成の対象となりませんので、ご注意ください。
- ・入院時食事療養費
 - ・保険適用外費用（健康診断や予防接種など）
 - ・交通事故などの第三者行為に該当するもの

また、次の場合は、一度窓口で診療費をお支払いいただくこととなります。

医療機関の窓口でお支払いした後、福祉課窓口で領収書をお持ちになり、支払い金額の請求手続きをしてください。

- ・医療機関の窓口で、健康保険証や受給資格者証を提示しない場合
- ・県外の医療機関で受診した場合
- ・整骨、接骨、鍼灸、マッサージ、補装具等の療養費払いのもの
- ・窓口で無料にならない国民健康保険組合に加入している場合

※重度障害者医療費助成制度やひとり親家庭医療費助成制度などに該当する方、生活保護を受けている方は、それぞれの制度で助成するため対象にはなりません。

申請書の送付

対象となる世帯には、申請書等を送付します。医療証を交付しますので、必要事項を記入の上、健康保険証のコピーを添付し、福祉課または清水・三保支所へご提出ください。助成開始は平成22年4月診療分からとなります。

【問合せ】福祉課福祉推進班

（電話）75-13644

消防団員が表彰されました

3月29日、綾瀬市立文化会館で、平成21年度神奈川県消防防炎功労者表彰式が開催され、次の方々が表彰されました。（敬称略）

神奈川県知事表彰

※永年勤続優良消防団員（勤続30年）

第2分団 班長 鈴木 和茂

神奈川県消防協会会長表彰

※功績章

第7分団 分団長 渡辺 喜容

第12分団 分団長 山口 徳一

※勤続章（20年）

第2分団 機関長 小菅雄一郎

第3分団 分団長 宇佐美勝明

第7分団 分団長 渡辺 喜容

第14分団 副分団長 高橋 清和

第15分団 副分団長 佐藤 勝也

消防庁長官表彰

※永年勤続功労章

（勤続25年、年齢50歳以上）

第1分団 分団長 岩田 光浩

日本消防協会会長表彰

※精進章

本団 副団長 小澤 彰夫

※勤続章（30年）

第2分団 班長 鈴木 和茂

※階級については表彰時の階級です

【問合せ】総務防災課防災消防班

（電話）75-13643

「子ども手当」の

支給が始まります

次世代の社会を担う子どもたちの健やかな育ちを、社会全体で応援する「子ども手当」が創設されました。



▼対象

中学校卒業までの子どもがいる世帯（所得制限なし）

▼支給金額（子ども1人あたり）

【平成22年度】

月額13,000円

※児童手当が含まれています。

【平成23年度以降】

月額26,000円（予定）

▼支給月（平成22年度分）

【6月】…4～5月分

【10月】…6～9月分

【2月】…10～11月分

▼申請できる方

- ・中学生までの子どもがいる方
- ・山北町に住民登録がある方

※中学生までとは、15歳の誕生日以降の最初の3月31日までをいいます。

※公務員の方は所属庁から支給されますので、職場給与担当へお問



合わせてください。

※外国人の方で在留資格のない方、短期滞在の方は対象になりません。

▼申請手続きが必要な世帯

- ・中学生の子どもがいる世帯
- ・所得制限により児童手当の支給を受けていない世帯

※現在、児童手当の支給を受けている方は、みなし申請となるため申請手続きは不要です。（中学生の子どもがいる場合は、額改定の手続きが必要となります。）

▼申請に注意いただくもの

- ・申請者の印鑑
- ・申請者名義の口座情報が見つかるもの
- ・申請者の健康保険証のコピー
- ・子どもと別居している方は、監護事実の同意書および世帯全員の住民票

▼受給資格の認定

出生、転入等により新たに受給資格が生じた場合は「認定請求」をしてください。

子ども手当は認定を受けた日の翌月から支給されます。ただし、月末の出生、転入の場合は出生、転入の翌日から15日以内に手続きすれば、出生、転入の翌月分から支給されます。

【問合せ】福祉課福祉推進班

（電話）75-3644

町民の安全は、
私たちが守ります

山北町消防団 新幹部

町民の命と財産を守る山北町消防団。
平成22年度の新幹部をご紹介します。
（敬称略）



▼団長

佐野 益久（上清水）

小澤 彰夫（萩原下）

▼副団長

佐藤 光重（箒沢）

- | | |
|-------|-------------|
| 第1分団 | 渡部 秀明（平山） |
| 第2分団 | 瀬戸 茂（田中） |
| 第3分団 | 阿部 孝一（怒杭文化） |
| 第4分団 | 鈴木 亮一（越地） |
| 第5分団 | 白井 大輔（上本村） |
| 第6分団 | 磯崎 昭久（平山） |
| 第7分団 | 渡辺 喜容（深沢） |
| 第8分団 | 池田 博之（谷ヶ） |
| 第9分団 | 渡辺 英知（谷戸諸測） |
| 第10分団 | 岩本 一智（湯触） |
| 第11分団 | 山崎喜志博（神縄） |
| 第12分団 | 山口 徳一（尾崎） |
| 第14分団 | 高橋 清和（畑） |
| 第15分団 | 山口 利一（玄倉） |

なお、退団された幹部の方々は次のとおりです。

▼分団長

- | | |
|-------|-------------|
| 第1分団 | 岩田 光浩（萩原） |
| 第3分団 | 宇佐美勝明（宮地） |
| 第4分団 | 飯山 恒男（越地） |
| 第10分団 | 鈴木 寿海（大蔵野） |
| 第11分団 | 小笹 伸行（川西平山） |
| 第14分団 | 佐藤 貴浩（箒沢） |

山北町第6次行政改革大綱を策定しました

山北町第5次行政改革大綱が、平成21年度で終期を迎えることに伴い、本町の行政改革を継続して推進することを目的に、平成22年度からの山北町第6次行政改革大綱（平成22年度～平成26年度）を策定しました。

山北町第6次行政改革大綱は、これまでの取り組み状況や昨今の社会情勢、環境の変化などを踏まえて、簡素で効率的・自立的な行政システムを構築し、町民に良質な行政サービスを提供を目指す指針として、新たな視点と枠組みを定めたものです。

5つの基本方針を定めました

山北町第6次行政改革大綱は、現計画（第5次）を踏襲しつつ、次の5つの基本方針を定め、さらなる行政改革の推進に努めます。

1 自律した行政体制の整備

地方分権時代に的確に対応していくため、自治基本条例を制定するとともに、法令遵守の管理体制を確保します。

2 財政の適正かつ健全な運営

行政運営の自立性と良好なサービスの提供の基となる「財政健全化」に戦略的に取り組み、神奈川県内町

村のトップレベルの財政指標を目指します。

3 行政運営の簡素化・効率化

常に社会環境や行政需要の変化に対応した行政サービスの提供と、地方の自主性・自立性を高める分権改革時代に対応するため、一層の行政体制の整備と体質の強化を図ります。

4 職員の意識改革と人材育成

職員の意識改革をさらに推進し、効果的な環境や体制を整備します。

5 町民のまちづくり意識の高揚

総合計画の推進には、町民の理解と協力が不可欠ですので、行政の現状や実施事業の目的、行政改革の進捗状況などの成果や課題などを、町民の方にわかりやすい形で情報提供し、住民意識にも働きかける仕組みを整備します。

【問合せ】企画財政課企画班

（電話）75-3652

山北町第6次行政改革体系

5つの基本方針

1 自律した行政体制の整備

2 財政の適正かつ健全な運営

3 行政運営の簡素化・効率化

4 職員の意識改革と人材育成

5 町民のまちづくり意識の高揚

4つの数値目標

職員数の削減
職員定数の5%

経常収支比率 83%
公債費負担比率 10%
起債制限比率 5%
実質公債費比率 10%

税・公共料金の
現年度分収納率99%

審議会等委員の
女性登用率30%

取組項目

1 自律した行政体制の整備

- ① 自治基本条例の制定
- ② 行政評価制度の導入
- ③ 法令遵守の管理体制の確保
- ④ 施策・事業の選択
- ⑤ 事務事業の見直し
- ⑥ 組織・機構の見直し
- ⑦ 定員および給与の適正化

2 財政の適正かつ健全な運営

- ① 健全な財政運営
- ② 財源の積極的な確保
- ③ 民間委託等の推進
- ④ 町有財産の有効活用

3 行政運営の簡素化・効率化

- ① 広域行政
- ② 行政の情報化の推進
- ③ 情報化に対応した総合行政ネットワークの推進

4 職員の意識改革と人材育成

- ① 能力開発の推進
- ② 人材育成
- ③ 人事異動

5 町民のまちづくり意識の高揚

- ① 住民参画のしやすい体制づくりと町民意識の高揚
- ② 地域力の活用
- ③ 住民の声の反映
- ④ 情報公開の推進

山北町第4次総合計画
後期基本計画

定住トピックス その6

平成22年4月から定住や暮らしの支援が始まります

町では、町外からの転入や若者・中堅世帯の定住、町内の空き家などの活用を促進するために、次の支援を始めます。

新築祝金

町外からの転入や、町内で転居する若者・中堅世帯を対象に、新築祝金をお渡しします。
※祝金は、1世帯につき1回限り20万円です。

●支給条件

- 世帯主が50歳未満で、世帯の人数が2人以上であること
- 新築の戸建住宅を取得すること（併用住宅およびUターンによる2世帯住宅などを含みます）



空き家活用助成金

町外から転入してきて空き家（※）の取得や利用を希望される方に対し、空き家の活用に必要な費用を助成します。

居住環境の整備、その他空き家の活用に必要な費用を、10万円を限度に助成します。

●助成条件

- 町外から転入してきた方であること
- 空き家の取得、または賃借をすること

※空き家とは、山北町空家等情報登録制度により登録がなされている物件をいいます。



勤労者等住宅利子補助制度

町内に自己の住宅を取得するために、町が指定した金融機関から住宅資金の融資を受けた場合、支払利子の一部を補助します。

補助額は、借入金額（上限500万円）の年利2パーセント以内の金額で、最大3年間補助します。

●支給条件

- 利子補助の申請時に町内に居住していること
- 町内に自己の居住のための住宅を新築、または購入・増改築する方



利用できる金融機関を拡充します

これまで、制度を利用できる金融機関は中央労働金庫だけでしたが、新たに横浜銀行、さがみ信用金庫、かながわ西湘農協でも制度を利用できるようになりました。

●町指定金融機関

- 横浜銀行
- さがみ信用金庫
- かながわ西湘農協
- 中央労働金庫



【問合せ】 定住対策室定住対策班 （電話）75-3650

出産や子育てについても新たな支援が始まります

妊婦健康診査費用補助金制度

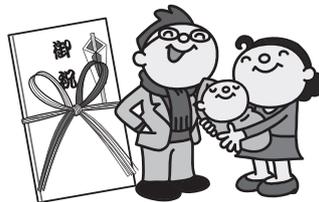


妊娠時の通院に対し、妊婦健康診査費用補助券を発行します。

14回分の妊婦健康診査費用を補助します。

（1回目9,560円、8回目と12回目7,000円、その他は5,000円の計78,560円分）

出産祝い金制度



町内に住んでいて、子どもを出産した世帯を対象に、第1子に5万円、第2子以降に10万円の祝い金をお渡しします。

子育て支援紙おむつ支給事業



1歳までの赤ちゃんがいる世帯に、紙おむつ購入券を発行します。

指定薬局で1か月3,780円分の紙おむつが購入できます。

【問合せ】 健康づくり課健康づくり班 （電話）75-0822

まちの魅力をPR!

2009年

山北の観光写真コンクール



2009年「山北の観光写真コンクール」の審査が行われ、16点の入賞作品が決定しました。

このコンクールは、町観光協会と(財)町環境整備公社の主催で、町の観光振興に広く活用するための写真を募集するものです。

今年度のコンクールには210点(74名)の応募があり、次の16点が入賞しました。

(敬称略)



かわいよいよこい
添田英治 (二宮町)

推薦

かわいよいよこい

|| 添田英治 (二宮町)

特選

丹沢湖への道1 || 飯田恒雄 (松田町)
金色に輝く道 || 岡本芳隆 (横須賀市)
天空大神樹 || 清水 進 (海老名市)

丹沢湖賞

勝利を目指して || 鈴木 要 (堂 山)

山北の滝賞

洒水太鼓奉納 || 岸村朝弘 (秦野市)

入選

やぶさめ || 石川二六 (堂 山)
みなぎる元気 || 細谷 賢 (南足柄市)
雪 景 || 長沼 勝 (三浦市)
みんなで花車巡行

春 月 || 青木房雄 (秦野市)
|| 齋藤啓裕 (松田町)

佳作

百万遍念仏 || 小崎敬司 (二宮町)
茶畑の向うに || 加藤 交 (小田原市)
山北路を颯爽と || 渋谷義一 (秦野市)
リース前のひととき

イルミネーション || 本間浩一 (小田原市)
|| 中村雄二 (秦野市)

町内3か所に
携帯電話鉄塔
建設

携帯電話サービスの
地域格差が
是正されます



町では、国の携帯電話等エリア整備事業を活用して、八丁、人遠、世附地区に携帯電話鉄塔を建設しました。

この事業は、民間事業者が単独で携帯電話鉄塔を建設することが困難な地域に、国・県からの助成を受けて携帯電話の施設を整備するものです。

町が鉄塔を建設して、電気通信事業者に鉄塔使用を許可します。

事業者となるのは、総務省関東総合通信局を通じて今回の建設にご協力いただいた、株式会社NITドコモとなります。



今回の建設により、4月1日

から町内全地域(住居地内)で携帯電話の利用が可能になりましたので、携帯電話を利用した、町民やキャンプ等の観光客への情報の発信など、行政施策の向上を図ることができそうです。

ドコモショップが臨時出店

サービス開始を記念して、ドコモショップ南足柄店が「やまきた桜まつり会場」に臨時出店します。

ブースでは各種イベント、割引販売が行われますので、ぜひご来場ください。

出店日

4月3日(土)、4日(日)

場 所 桜まつりメイン会場

【問合せ】企画財政課企画班

(電話) 75-13652

中央公民館だより

No. 205

編集発行／山北町立中央公民館 〒258-0113 足柄上郡山北町山北1301-4
☎ 0465(75)3131 Fax 0465(75)3030

おはなしボランティア養成講座
(2月17日☎・24日☎／3月2日☎)



地学教室(2月20日☎)



コースージュ作り教室(3月4日☎)



しいたけのほだ木作り教室(3月6日☎)



2月・3月に、4つの教室を開催しました。

本年度も、中央公民館では、様々な教室を計画しています。

お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。



心の豊かさは学びから

「あなたも生涯学習活動に参加してみませんか」

教室案内

*4月7日(水)9:00から申し込みの受付をします。
定員になりしだい締め切りとなります。

教室についての申し込み、問い合わせは
中央公民館事務室Tel (75) 3131までどうぞ!

和菓子作り教室

日時 4月20日(火) 10:00~11:30
内容 春にぴったりの生菓子「ねりきり」を作ります。
場所 3階 調理実習室
講師 吉田 公彦さん
対象 一般(定員20名)
参加費 500円
持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具

和紙で遊ぼう!

日時 4月25日(日) 10:00~11:30
内容 和紙や千代紙でこいのぼりや人形を折って色紙に貼ります。
場所 3階 美術工芸室
講師 露木 盛枝さん
対象 小学生(定員20名・親子でも可)
参加費 100円

~ 申し込み受付中です ~

ジュニアコーラス ~年間を通して歌とふれあい、楽しく歌います~

4月の予定=10日(土)・17日(土) 10:00~11:30
※5月以降の日程については中央公民館へお問い合わせください。
講師 山崎 美恵子さん
対象 幼児から(申し込みは随時受け付けいたします。)
参加費 無料

~ 申し込み受付中です ~

子どものジャズ体操サークル「スマイリーキッズ」体験教室

日時 4月16日(金)・23日(金)
18:00~19:00 (小学1~3年生)
19:00~20:00 (小学4~6年生)
※1日のみの参加も可能です。
場所 1階 多目的ホール
対象 小学生(保護者の見学可、ただし1回のみ)
参加費 1回目は無料、2回目は500円
持ち物 動きやすい服装・タオル・飲み物

公民館紹介

ジュニアコーラスミニコンサートを開催しました!!



3月14日(日)、ジュニアコーラス出演によるミニコンサートを開催しました。
講師の山崎美恵子さんの指導のもと、1年間練習にはげんできた子どもたちが会場いっぱいに元気な歌声をひびかせました。
ジュニアコーラスについては、随時申し込みを受け付けておりますので、興味をもたれた方はぜひ一度練習を見に来てください。

お知らせ

~おむつ替えシートを設置しました~

1階みんなのトイレにおむつ替えシートを設置しました。
どうぞご利用ください。



本のリサイクル展



図書室では、不要になった本や町民の皆様から提供していただいた本を有効活用するため、リサイクル展を開催します。

- 期間 5月15日(土)~23日(日)
- 場所 1階ロビー

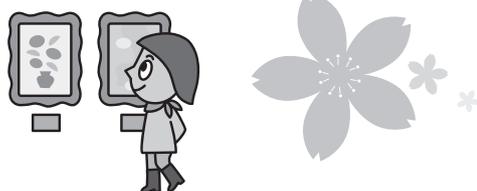
ご自由にお持ち帰りください!

ロビー展示 (生涯学習発表会)

山北美術協会春季小品展

日時 4月8日(木)まで開催中です
9:00~17:00 (8日は16:00まで)

場所 1階ロビー



生涯学習発表会 ~作品展示の場を提供します!~

日ごろ、作ったり描いたりした作品を、中央公民館に展示してみませんか。
個人・団体を問いませんので、ご利用ください。

場所 1階ロビー

※教室や塾等の生徒勧誘といった営利目的の場合はご利用できません。

1発表会につき10日前後で使用料は無料です。

随時受け付けいたしますので、詳しくは中央公民館にお問い合わせください。



行事予定

* 都合により内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

4月	催し物名	場所	開始時間	対象	主催者・問合せ
10 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
16 金	スマイリーキッズ体験教室	多目的ホール	18:00	申込者	中央公民館
17 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
20 火	和菓子作り教室	調理実習室	10:00	申込者	中央公民館
23 金	スマイリーキッズ体験教室	多目的ホール	18:00	申込者	中央公民館
25 日	和紙で遊ぼう!	美術工芸室	10:00	申込者	中央公民館
5月(前半)	催し物名	場所	開始時間	対象	主催者・問合せ
8 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
15 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
	本のリサイクル展 (~23日)	1階ロビー	9:00	自由	中央公民館

休館日

※中央公民館(図書室を含む)は、年末年始を除く祝日も開館しております。
ただし、祝日の翌日は休館になります。

※ は休館日、 は祝日。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



図書室から



☆ 今月の新着本案内 ☆

◆ 一般書

書名	著者名
ミレニアム 1～3〔上下〕	スティグ・ラーソン
きみ去りしの子	重松 清
桐島、部活やめるってよ	朝井 リョウ
池上彰の親子で新聞を読む!	池上 彰
上手に傷つくためのレッスン	香山 リカ

◆ 児童書

書名	著者名
あっちゃんあがつく	さいとう のぶ
かいけつゾロリきょうふのようかいえんそく	原 ゆたか
魔女のレストラン	かとう くみこ
はるにれ	姉崎 一馬
若おかみは小学生!	令丈 ヒロ子

おはなし会

●日程・内容

- ① 4月3日(土) パネル「そらはだかんぼ!」ほか
(おはなしボランティア クローバー)
- ② 4月17日(土) 紙芝居「はちかつぎ」ほか
(おはなしボランティア ゆめ)
- ③ 4月21日(水) パネル「はなさかじいさん」
(おはなしボランティア 汽車ポッポ)

●時間 14:30～15:00

●場所 おはなし室(図書室内)

おはなし会カレンダー

4月 3・17・21	10月 2・16・27
5月 19	11月 6・20
6月 5・19	12月 4・8・18
7月 17◎・28	1月 15・26
8月	2月 11◎・23
9月 4・15	3月 19

◎は、おはなし会スペシャルです

今月の1冊!

「さくら百科」永田 洋ほか編集／丸善
日本の代表的な花として精神的・文化的にも
影響力のある「桜」。

だれでも知っているようで意外と知られていない
桜の魅力を感じることができる事典です。

4月23日(金)は「こども読書の日」です。

4月23日(金)から5月12日(水)までの「こどもの読書週間」に
ちなんだおすすめの本を展示します。

ぜひ「本の森」へ来てください!!



◆ 展示期間: 4月16日(金)～5月15日(土)

◆ 標語: 「たんけんしたいな本の森」

図書室利用案内

- 利用時間は、9:00～18:00です。
(ただし、木曜日以外の17:00～18:00は本の閲覧・コピー・返却業務となります。)
- 新刊図書は、随時入ります。また、新聞・雑誌・ビデオ・DVD等も置いてありますのでご利用ください。
- 図書の貸し出し冊数は、本5冊以内、雑誌2冊以内で、期間は2週間以内です。
- ビデオ・DVDの貸し出し点数は、合わせて2点以内で、期間は1週間以内です。
- 静かに学習をしたい方は、2階の学習室をご利用ください。その際、図書室で利用手続きを行ってください。
- 休館日の図書の返却は、中央公民館入口横の図書返却ポストをご利用ください。
(ビデオ・DVD・紙芝居は入れないでください。)
- 清水・三保支所の窓口でも返却ができます。
- インターネットで図書室の蔵書検索・予約ができます。
(アドレスは、<http://webymkt.yama-lib-unet.ocn.ne.jp/>です。)



SMARTの通信

山北町
健康福祉センター
山北町山北1971-2
(電話)75-0822
(FAX)76-4592

山北町は乳幼児のいる家庭での喫煙率が高い

3歳児健康診査での同居家族の喫煙状況の調査では、喫煙率が62・1%と足柄上郡の中でも高くなっています。父親の喫煙率は53%、母親の喫煙率は13・6%です。

県が実施した受動喫煙の影響を調べるための調査によると、3歳児の尿中のコチニン(ニコチンの代謝産物)濃度は、『両親が喫煙者』である子どもは濃度が高いという結果となっており、家族の喫煙による子どもの健康への悪影響が懸念されます。

タバコを吸う人は減っています

成人男子の喫煙率は、昭和40年では83・7%でしたが、平成21年では38・9%と減少しています。女性の喫煙率は全体としては減少していますが、20歳代と30歳代の喫煙率に増加がみられます。

禁煙に成功した方は

禁煙に成功した方の体験談では、「たばこを吸いたい気持ちを我慢することはあったが、それほど苦労することなく禁煙ができた」という声を多く聞きます。また、「禁煙後は、食事がおいしくなった」「衣服や部屋からたばこの臭いがしなくなりスッキリした」「おこづかいが年間で10万円以上増えた」などといった声も聞かれ、禁煙によるメリットもたくさんあるようです。



「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」の施行をきっかけに

禁煙を考えてみませんか

神奈川県では「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」を4月から施行しました

神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例は、受動喫煙による健康への悪影響から、県民の健康を守るための社会全体の新たな分煙ルールです。

この条例では、不特定または多数の人が出入りする公共施設での受動喫煙を防止するため、学校や官公庁などの第1種施設は禁煙となります。飲食店等などの第2種施設は禁煙または分煙を選択することになり、施設の入りに「禁煙」、「分煙」の表示が義務付けられます。(ただし、第2種施設の罰則規定は、平成23年4月1日から)

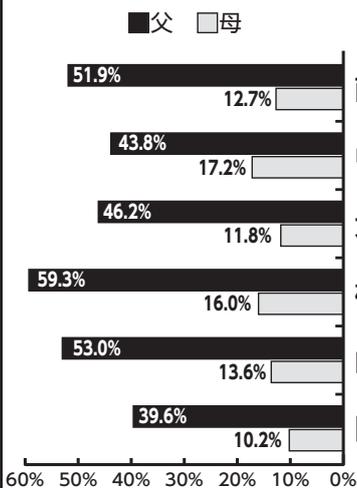
町でも、4月1日からは、保育園・幼稚園・小中学校は敷地内禁煙、町内の公共的施設での施設内などが禁煙になります。

未成年者を受動喫煙から守るために

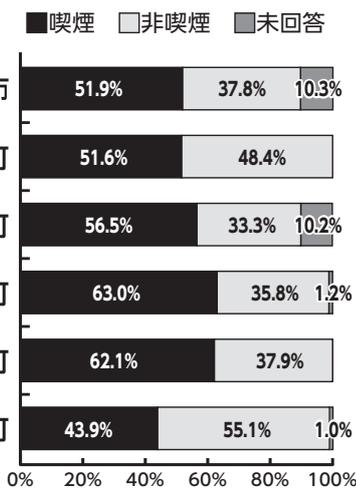
この条例では、保護者は未成年者を喫煙区域や喫煙所に立ち入らせてはならないと定められています。



育児期間中の両親の喫煙率 (3歳児健康診査時)



育児期間中の同居家族の喫煙率 (3歳児健康診査時)



足柄上保健福祉事務所

83-15111

健康づくり課健康づくり班 75-0822

禁煙に関する情報の提供・禁煙相談等(随時実施)についての問い合わせは

入れてみましょう。

禁煙を希望する方には、禁煙相談や禁煙補助剤を使つての治療など、禁煙を支援するシステムがあります。自分に合った方法を取り入れてみましょう。

禁煙に関する情報の提供・禁煙相談等(随時実施)についての問い合わせは

健康づくり課健康づくり班 75-0822

足柄上保健福祉事務所 83-15111

お父さん 小澤 浩司さん

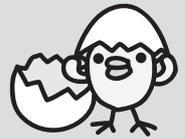
お母さん 映子さん

はい
桂ちゃん 3歳



子育てっていいね!

小澤さん
ご家族
<上本村>



こんにちは。向原に住んでいます小澤です。主人の実家小田原から山北町に引っ越して来て2年7か月が経ちました。

1歳4か月だった娘桂(けい)も保育園に通うほど成長しました。予定日より約2週間もはやく、2168gと低体重で産まれた娘ですが、大きな病気や怪我をすることなくすくすくと大きくなりました。

小田原では主人の母や祖母にたくさん面倒も見てもらったり、遊び相手になってもらったりと、常に誰かそばにいる楽しい生活でした。

山北町に引っ越してきた当時は、娘と2人だけで家に居る生活で、大丈夫かと不安も多かったのですが、近所にはお友だちになれそうな年齢の子もがいました。そして子育て支援センターにも子どもがいっぱい。不安はすぐに解消されました。とにかく元気がだけがりえの娘。とにかく元気だけがとりえの娘。相手になるのも大変です。

ちょっと散歩のつもりで家を出たのに、すたすたとくみの木公園まで歩いていってしまうこともありました。そして、公園ですべり台や鉄棒で遊び、帰ろうと誘うと歩いた距離は数メートル。結局おんぶで家まで帰る始末。子供は満足、親は涙の散歩もいい思い出です。

雨の日には、お風呂の準備をしてからレインコートを着て散歩にも行

きました。雨の中1時間ほど散歩して帰ったらお風呂に入る。そのお風呂でも1時間遊ぶ。すばらしい体力です(涙)。親は言うまでもなくへ口へ口です。その体力を何かに向けようと始めたのがプール。お友だちもでき、言うまでもなくすっかりプールにはまりました。始めてそろそろ1年が経ちますが、水中で目も開けられるようになりました。このまま続けていき、少しでも泳げるようになったらいいなと思います。

最近はお手伝い熱がムクムクわいてきて、血洗いや炒め物などもやりにたがります。まだまだ頼むには頼りないので、野菜の皮むきやおなべやフライパンに材料を入れてもらっています。1月のキッズカーニバルでの白玉だんご作りで少し成長したかな?って感じですよ。

そんな娘も4月から保育園。まだまだ自分でできなくて、かんしゃくを起すこともしばしばあります。が、自分でできることが増えていくと成長を感じられることでしょう。

デイズニー大好き・ミニー大好き・遊びもお手伝いも大好きなおお孫娘のままもつともっと大きくなって欲しいです(笑)。

ハイブリッド型街路灯の設置

町では、クリーンエネルギーの普及と啓発を図るとともに、地域の防犯・安全に寄与するものとして、太陽光発電と風力発電を利用したハイブリッド型街路灯の設置を行っています。

この街路灯は、災害時の非常用電源としても使用できるものです。

これまでも、山北駅前や町内の小中学校等に街路灯を設置してきましたが、平成21年度は、中央公民館と共和小学校に、それぞれ3基設置しました。

なお、この事業は「神奈川県企

業庁クリーンエネルギー導入等助成事業」の助成を受けて実施しています。

【問合せ】生活環境課生活環境班
(電話) 7513645



お誕生おめでとう

地区	赤ちゃん	性別	保護者(敬称略)
萩原	大森利也	(男)	裕樹・絵利子
宮地	小宮山蒼汰	(男)	剛・恭
怒杭文化	田淵翔太	(男)	征弘・享子
班目	郡司八千流	(女)	勝・菜緒
畑	細川颯一朗	(男)	和義・千恵子

今月の町の動き

- 4/2 保育園入園式
- 3 ソーラン山北よさこい
フェスティバル2010
- 5 小・中学校入学式
- 6 幼稚園入園式
- 29 大野山開き

町の人口と世帯 (3月1日現在)

()内は前月比

男	5,961人 (+2人)
女	6,234人 (-7人)
計	12,195人 (-5人)
世帯数	4,213世帯(+7世帯)

まちのデータ

2月の降雨量	2月の平均気温
山北 175mm (92mm)	山北 4.3°C (6.1°C)
三保 132mm (103mm)	三保 4.1°C (5.2°C)

※ ()内は平成21年の数値 山北の気温は、皆瀬川浄水場での測定値

おくりやみ申し上げます

地区	氏名	性別	年齢	世帯主(敬称略)
台	稲葉源吾	(男)	97歳	本人
〃	関和夫	(男)	79歳	〃
尺里東	高橋隆二	(男)	95歳	〃
玄倉	杉本豪夫	(男)	65歳	〃
台	磯部キヨ	(女)	102歳	春男
南原	小室ヤス	(女)	89歳	静雄
湯坂	武井ツネ	(女)	98歳	友江
湯触	山崎キン	(女)	104歳	雄二

※今回の掲載分は、平成22年2月16日から平成22年3月15日までに受付したものです。
なお、掲載を希望されない場合は、届出をされる際に申し出ください。

いきるまがし

水の面に残る夕映え早春譜
高橋秋月

(評) このところの天候不順、特に気温の差は厳しい。三日と続かない晴天に気分が滅入ってしまいがちなのだが、気持ちよく晴れた日の夕方のひとこまを、こんなにもやさしく、美しく作句された作者。日ごろを前向きに、真摯に生きているからこそ生まれた佳句と思う。(中山妙子記)

毎どおりし春の寒さに応えけり
幾たびか梅の香に酔い回り道
病みし身に巡る月日や春兆す
雛かざる仲良し親子目に映る
川べりの菜の花一面町おこし
町だより友の訃報や梅の白
健康に手抜きはしない花の午後
エンジンの軽き農具や日脚伸ぶ
飛び繩の空切る音や冬銀河
料峭や当駅止まりの列車着く
料峭や古びし茶釜座りおり
得度式余寒震わすシャッター音
春霞五重の塔を持ち上げり
枝先を切らぬがコツと柿剪定
ワッフル二個プリン二個買う建国日
片言の五体満足桜草
寄鍋や口のあかない貝二つ
雪かきや隣家の電話鳴りやまず
春時雨籠のゆるんだ醤油樽
マンシヨンの伸びる日陰や桜草
試運転らしき紋白蝶の舞い
野遊びやかすかに乳の匂いして
同期会八十路さみしや春の雪
くばみたる城の階梅満開

中石倉倉坂小池武露石野古尾稲竹小和瀬関吉瀬小柳内	山田持持谷林田尾木田地瀬崎葉下塚田戸栗川田	妙公淑祐芳奈良てる一加津生	子夫子浩嘉子子江子生
--------------------------	-----------------------	---------------	------------



第55回 山北町内一周駅伝競走大会

3月14日、山北町内一周駅伝競走大会が開催されました。

今年は町内各ブロック5チームと、オープン参加として山北高校から4チームが出場しての全9チーム。

レースは序盤から岸チームが後続を突き放し、向原チームの5連覇を阻止して優勝しました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

優勝 岸 準優勝 向原 3位 山北第3

岸チームメンバー (敬称略)

- 1区 杉本大輔 6区 川口美幸
- 2区 井上稜介 7区 勝田 哲
- 3区 森山賢一 8区 小菅隆太郎
- 4区 川口拓夢 9区 杉本ゆい
- 5区 杉本拓哉



高松分校が閉校

昭和31年5月25日に川村小学校の分校として開校した高松分校が、平成22年3月31日をもって閉校となり、開校53年の歴史に幕を下ろしました。

県内唯一の分校として、高松地区の子どもたちの教育の場として親しまれてきましたが、平成22年度以降に入学を予定している子どもがいないということで、閉校が決まりました。

3月25日には、高松分校にかかわりのあった方や地域の方などをお招きし、高松分校で閉校式が行われました。



第49回

山北町親睦ゴルフ大会の結果



3月2日、リバーサカワ・ゴルフクラブで第49回山北町親睦ゴルフ大会が開催されました。

小雨が降る肌寒い天気でしたが、参加された100名の方々は、プレーを楽しみ親睦を深めました。

なお、今大会の成績は次のとおりです。(敬称略)

区分	一般の部	シニアの部	レディースの部
優勝(町長杯)	加藤 英司	磯崎 貞夫	小宮 正子
準優勝(議長杯)	武尾 政光	相原 勇治	杉崎 正子
3位(教育委員会杯)	豊田 修司	草薙 勇二	藤井千世恵
4位		増田 英機	
5位		神谷 晴久	
6位		瀬戸 重義	
ベスグロ		増田 英機	

町バレー祭

3月7日、山北中学校体育館で町バレー祭が開催され、町内で活動しているバレーチーム男子4・女子7チームが出場しました。

日ごろの練習の成果は白熱したプレーとなり、会場は大いに盛り上がりました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

男子の部

優勝 山北倶楽部
準優勝 山北町役場



女子の部

優勝 山北あざみ
準優勝 アクティブ
3位 山北クラブ
3位 岸クラブ



役場各課の
直通電話番号と
メールアドレス



会計課 75-3640
kaikei@town.yamakita.kanagawa.jp
町民課 75-3641
tyomin@town.yamakita.kanagawa.jp
税務課 75-3642
zeimu@town.yamakita.kanagawa.jp

福祉課 75-3644
fukusi@town.yamakita.kanagawa.jp
定住対策室 75-3650
teijyuu@town.yamakita.kanagawa.jp
生活環境課 75-3645
seikatu-kankyo@town.yamakita.kanagawa.jp
産業観光課 75-3646
sankan@town.yamakita.kanagawa.jp
都市整備課 75-3647
toshi@town.yamakita.kanagawa.jp
企画財政課 75-3652
kikaku-zaisei@town.yamakita.kanagawa.jp
生涯学習課 75-3649
gakusyuu@town.yamakita.kanagawa.jp

学校教育課 75-3648
kyoiku@town.yamakita.kanagawa.jp
政策秘書課 75-3651
seisaku@town.yamakita.kanagawa.jp
総務防災課 75-3643
soumu-bousai@town.yamakita.kanagawa.jp
議会事務局 75-3653
gikai@town.yamakita.kanagawa.jp
健康づくり課 75-0822
kenkou-c@town.yamakita.kanagawa.jp
清水支所 77-2404
bran-simizu@town.yamakita.kanagawa.jp
三保支所 78-3006
bran-miho@town.yamakita.kanagawa.jp